



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



10

2011, October

第1921回例会

平成23年10月6日



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

出席優秀会員表彰



プログラム「ゲスト卓話」



■会長報告

会長 三野宮 功



こんにちは。地区大会では会員の皆さんにお世話になりました。クラブ紹介では元気よく「やあ」と言っていただき、帯広西RCの存在感を示していただきました。地区の特別表彰で帯広西RCが賞をいただきました。鈴木前会長に表彰の大役をしていただきました。

さて、今日は「青い熊」についてお話をしたいと思います。私はあまり営業を積極的に行っておりませんが、営業で大事なものは自分で売ろうとする商品がすぐれているのか、品質がいいのか、買った人が喜んでくれるのか、少なくともその3点が、ハッキリしていないと自信を持ってすすめられません。ですが、それだけの条件が揃っていても、やはり黙ってでは売れないので、ここで重要になってくるのが、売る人の営業力、人間関係、人間性が関連してきます。それらを育ててくれるのが、この「青い熊」(アオイクマ)の気持ちだそうです。その「青い熊」(アオイクマ)とは

【ア】は、アキラメナイ、アテナシナイ、アセラナイ、

【オ】は、オコラナイ、オシツケナ

【イ】は、イライラシナイ、イバラナイ、

【ク】は、クニシナイ、グチライワナイ、

【マ】は、マメニ訪問、マメニ言葉ヲカケル。だそうです。

なるほどと思います。別に営業にかかわらずいろいろな場面に共通する大切なことではないでしょうか。忘れかけた「青い熊」を意識することにより、一歩前に進めるのではないのでしょうか。以上、会長報告といたします。



会長 三野宮 功
幹事 奥 敏則
広報委員長 奥田 頼昌



2011年10月 職業奉仕月間

たいまつ宣言

1. 我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
1. 我々は 他に依存することなく 自らを発する
1. 我々は 常に変革をもって 行動する
1. 我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
1. 我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

■出席状況報告

月/日	9/4	9/8	9/15	9/22	9/29
例 会	1916回	1917回	1918回	1919回	1920回
会員総数	58名	58名	58名	58名	58名
出席計算に用いた会員数	52名	52名	50名	52名	53名
ホームクラブ出席	38名	43名	43名	42名	42名
メイクアップ	14名	9名	7名	10名	11名
出席率	91.2%	92.8%	89.2%	92.8%	92.9%
月平均	91.7%				

■ニコニコ献金

10月6日 14,000円

累計 139,000円
(9月15日現在)



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033



ゲスト卓話



ロータリーソング(四つのテスト)

たいまつ宣言唱和

ゲスト紹介

10月結婚祝

河合健一会員 1960.10.22 岡田武稔会員 1965.10.17
鈴木 享会員 1971.10.24 近藤誠勝会員 1974.10.20
林 文昭会員 1976.10.21 越智孝佳会員 1979.10.15

10月誕生祝

本田美喜男会員 1948.10.9 佐々木嘉晃会員 1956.10.5

バースデーソング

乾杯

内海仁司会員

会長報告

三野宮 功会長

会務報告

奥 敏則幹事

①帯広南RC、10月10日(月)祝日のため休会。

②帯広北RC『移動例会(北の杜育樹)』

日 時 平成23年10月14日(金) 午後0時30分
場 所 北の杜

③帯広南RC『移動例会(友好の森整備)』

日 時 平成23年10月17日(月) 午前11時
場 所 帯広の森

④帯広東RC『夜間移動例会』

日 時 平成23年10月18日(火) 午後6時30分
場 所 炉ばた巴

⑤帯広北RC『夜間移動例会』

日 時 平成23年10月21日(金) 午後6時30分
場 所 弁慶

⑥帯広南RC『移動例会』

日 時 平成23年10月24日(月) 午前0時30分

⑦帯広西RC『夜間例会開催の案内』

日 時 平成23年10月27日(木) 午後6時30分
場 所 北海道ホテル

⑧例会終了後、定例理事会を開催

出席優秀会員表彰

出席委員会

20年 堀 修司会員

10年 石原英樹会員 佐々木嘉晃会員 佐藤 聡会員

ニコニコ献金

親睦活動委員会 茨城雅敏会員

三野宮 功会長 地区大会無事終了致しました。ありがとうございました。

奥 敏則幹事 地区大会、多くの皆様に登録、出席いただき誠にありがとうございました。

河合 健一会員 ガバナー事務所の件でクラブから「お礼の品」を頂きありがとうございます。クラブの多くの方がガバナー事務所に貢献しているのに、私に特例のご配慮を頂感謝しています。

古田 敦則会員 幹事が終わり油断していたら、地区の財務委員長になっていました。先日の地区大会で細川元会員に代わり決算報告をしてきました。

大友 広明会員 旭川地区大会の西クラブ同好会コンペにてベストで優勝しました。

本田美喜男会員 同好会コンペで久々に入賞しました。

堂山 啓太会員 本日、米山担当例会となります。宜しくお願いします。

ゲスト 第2500地区米山奨学会運営委員長 讃岐武史様
地区の米山委員長の讃岐武史です。西クラブの皆様には地区の米山事業にご協力頂きありがとうございます。1952年に東京ロータリークラブの活動として米山事業が始まり、来年で60年となり、財団法人化して45年経ちます。今年、3月11日東日本大震災が発生しました。この震災を期に世界中に散らばっている米山奨学会の学友から多くの連絡をもらいました。先の地区大会で講演をして頂きました、学友のジャンチブさん(1998-99世話クラブ、山形北RC、モンゴルで高校を創立し現任校長に就任)は震災から10日後、モンゴルから200Kgの物資を担いで来日し、被災地に行ってくれました。また、現在日本に居る学友は各地で募金活動をしてくださいました。在日ネパール協会では、学友が中心になり、福島県や宮城県でカレーの炊き出しを行いました。台湾の学友からは大量のマスクが送られ、中国の書店を経営する学友は店に募金箱を設置し、北京からはチャリティーコンサートのために来日してくれた学友も居ます。また、母国の大使館に直訴し政府の支援を促した例もあり、学友が政府、国を動かし集めた義援金は10億円になると思われます。

ロータリー米山奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、日本で最大の民間の奨学生支援団体です。昨年度、1年間に全国で800人、これまでに120カ国、16,389人を支援しています。近年は親日派の方を増やす為、中国、韓国、台湾はもとより、ベトナム、マレーシアからの奨学生が増えています。米山奨学会では奨学生一人一人に地域のロータリークラブの中から「世話クラブ」が選ばれ、さらに会員の中から「カウンセラー」が選ばれ、日常の相談役となります。西クラブでは昨年、一昨年とペルーからの奨学生を2年にわたりお世話をして頂きました。ありがとうございました。米山奨学事業は、皆さんから毎年いただく寄付金だけで運営されています。財務状況ですが、ここ10年ほど寄付金が減少しています。昨年度は800名の奨学生を支えるのに14億2600万円必要となりました。収入は13億1400万円にとどまり、1億1000万円赤字でしたが、積み立て財産を取り崩し補いました。以前には年間1000人に奨学金を支給していましたが、現在は800人の支援となっています。しかし、このままでは年間800人の支援も難しい状況となります。寄付金の実績ですが、全国平均は14,600円で、個人寄付額が最も高かったのは、第2590地区(神奈川県横浜市、川崎市)の28,082円でした。2500地区は全国で最下位でした。西クラブの一人当たり平均寄付金は、昨年度12,451円で2500地区の中で5位でした。今年度も同じ程度のご協力をお願い致します。設立の理念から、米山奨学金はこれまで一貫して外国人留学生のみを対象としていました。しかし近年、日本の経済状況の悪化や若者の内向き志向が問題視されるに伴い、今後日本人への支給も理事会、評議員会で検討して行く予定です。米山奨学会へ寄付をすると、寄付金控除が受けられます。また、相続税も非課税となります。昨年度からは、普通寄付金にも申告用領収書を発行する事が出来ます。特別寄付と普通寄付を合わせて年間2,000円以上の会員にはメリットがあります。是非活用して頂きたいと思います。

今後も会員の皆様には米山奨学会の意義をご理解の上ご協力をお願い致します。本日はありがとうございました。

謝辞

閉会宣言

点鐘

三野宮 功会長

江口文隆SAA

三野宮 功会長